

東社協 東京都介護保険居宅事業者連絡会

FAX ニュース

vol. 12

送信元

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
福祉部 高齢担当

TEL:03-3268-7172 FAX:03-3268-0635

E-mail: kourei@tcsw.tvac.or.jp

HP: http://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/zigyousya.html

◎このニュースは、東社協 東京都介護保険居宅事業者連絡会の会員事業所である居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、介護予防サービス事業者等のみなさまに東京の高齢者在宅福祉・介護に関する最新の動向、各会員の取組み、会員向けの研修会やイベントをお届けします。

ニュース 介護報酬改定率プラス0.54%～介護報酬改定に関する審議報告と財政諮問会議～

[2018年度介護報酬の審議報告と改定率]

2017年12月18日、社会保障審議会介護給付費分科会(田中滋・分科会長)は『2018年度介護報酬改定に関する審議報告』を公表し、厚生労働省は『診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬改定について』で、介護報酬プラス0.54%、障害福祉サービス等プラス0.47%、診療報酬(本体プラス0.55%、薬価マイナス1.65%、材料価格マイナス0.09%)と改定率を明らかにしました。同日、厚生労働大臣の予算折衝では、介護報酬プラス改定に、①通所介護など各種給付費の適正化(△0.5%程度)、②訪問回数の多い生活援助中心型サービスを地域ケア会議等で検証し、実施状況等の定期的公表などが条件づけられています。

[2021年度介護報酬と経済財政諮問会議]

2017年12月21日、経済財政諮問会議(安倍晋三・議長)は『経済・財政再生計画改革工程表2017改定版』で、第8期介護報酬改定に向けて、①多床室の室料など施設サービスの報酬等の在り方、②利用回数の多い居宅サービスのケアプランと保険者の関与について検討を求めました。

(市民福祉情報オフィス・ハスカップ 小竹雅子)

※社会保障審議会の傍聴などに基づくメールマガジン「市民福祉情報」の無料配信、介護保険に関するセミナー、電話相談等を行っている市民福祉情報オフィス・ハスカップの小竹雅子さんが在宅福祉をめぐる最近の動向・施策をわかりやすく解説します。

Pick UP～わたしの街の会員事業所～

江戸川在宅支援グループ(江戸川区)

地域の声を聞きながら、家族支援や生活支援をベースに人生のスタイルに応じた介護を提供しています。平成5年に住民の人々の支援により設立された、特定非営利活動法人(NPO)団体です。

新しい地域コミュニケーションの創造と実践をこころみて、ミッションを可能な限り「住みなれた地域で、だれもが住み続けられることを」とし、情報発信をしていきます。

平成28年12月に、江戸川区江戸川3-17に事務所を移転し、新しい地域でがんばっています。

HP <http://edogawazaitaku.jimdo.com/>
(理事長 大越 利依子)



高齢者福祉実践研究大会アクティブ in 東京にて

連絡会からのお知らせ

役立つイベント・
研修会等をご案内!

研修会「地域とともに生きる在宅ケアのいまとこれから」を開催しました!



2017年12月13日に小規模研修会「地域とともに生きる在宅ケアのいまとこれから」を開催し、24名が参加しました。

講師に秋山正子さん(暮らしの保健室 室長)をお招きし、団地にある「暮らしの保健室」の生まれた背景や、地域の暮らしの悩みを、医療・健康という側面から寄りそってきた話を聞きながら、在宅ケアの実践のヒントを探り合いました。

参加者アンケートでは「地域の関係者が自身の領域を少しずつはみ出して出来ることがあることを学んだ。」といった声が寄せられました。

今後も、会員同士が語り合いながら学べる機会として開催していきます。

▼会員 対象

1月23日(火) 19:00~21:00 BASE POINT (西新宿)	CLUB POPCORN 定例ミーティング ※若手福祉・介護職員の活動の場
2月20日(火) 13:30~17:00 家の光会館(飯田橋)	第2回総会(講演会) ※講演会のみ一般参加可 ※詳細が決定次第通知します